

“生活”学研究への多様なアプローチとその特徴

日時：2013年6月1日（土）15:00～18:00

場所：神奈川大学横浜キャンパス 16号館セレストホール（横浜市神奈川区六角橋3-27-1）
東急東横線白楽駅より徒歩約13分、横浜駅西口より横浜市営バス約14分

今回の大会は、大会第40回目という節目に当たります。そこで、改めて生活学の今後を考えるために、隣接する研究分野の研究者をパネラーとしてお招きし、“生活”をどう捉え、どう分析しようとしているのかをそれぞれ発表していただき、日本生活学会の“生活学”の特徴を再確認する場にしたいと思います。

◆第一部 15:00-17:00

【主旨説明】 内田 青藏（神奈川大学教授）

【テーマスピーチ】

1. 民俗学的観点からの“生活”へのアプローチ
安室 知 氏（民俗学、神奈川大学教授、神奈川大学常民文化研究所）
2. 家政学的観点からの“生活”へのアプローチ
水島かな江 氏（家政学、徳島文理大学教授）
3. 社会人類学的観点からの“生活”へのアプローチ
泉水 英計 氏（社会人類学、神奈川大学准教授、神奈川大学常民文化研究所）
4. 生活学的観点からの“生活”へのアプローチ
黒石いずみ 氏（生活デザイン論、青山学院大学教授）

◆第二部 17:00-18:00

【ディスカッション】 司会：有末 賢 氏（慶應義塾大学教授）

『“生活”学研究の今後 一求められる方法、目的、あり方』

問い合わせ先

日本生活学会第40回大会実行委員会事務局 担当 木下・須崎
Tel : 045-481-5661 (内線 3433) E-Mail : lifology40@gmail.com
神奈川大学横浜キャンパス (工学部建築学科建築史研究室)